

# カーシェア、選べる車種

カーシェアリング各社が、保有する自動車の種類を広がっている。最大手のパーク24は、10月末までに車種を25種(3月末時点)から30種に増やす。これまで各社はコンパクトカーを中心に展開していたが、ミニバンや軽自動車など車種を増やすことで用途を広げ、幅広い客層を取り込みたい考えだ。

## パーク24 大人数用増やす

## オリックス系 HVの導入加速

「タイムズカープラス」レナの導入を始めた。を展開するパーク24 現在はコンパクトカーを、日産のミニバン「セ」中心に扱っている。「利

5月にはトヨタのステーションワゴン「カローラフィールダー」を、6月にはトランクが広い日産のビジネスバン「NV200」を導入する。法人会員の需要を見込む。軽自動車なども含め10月までに毎月1台ずつ新車種を導入する方針だ。利用料金は15分206円から。同社は予約や会員登録システムを提供する。オーナーは車種を自由に選べ、車種は業界で最多の83種。キャンピングカーやオープンカーなど幅広く用意



パーク24が導入した日産「セレナ」(写真上)とアース・カーが扱うオープンカー(同下)



カーシェア各社は導入する車種の拡充を図る

	保有台数(台)	会員数(人)	利用拠点数(カ所)	車種数
<b>パーク24</b>	7,909	317,109	4,890	25
10月末までに30種以上に拡大方針				
<b>オリックス自動車</b>	2,056	105,479	1,264	17
ハイブリッドカー比率20%超				
<b>カーシェアリング・ジャパン</b>	863	26,000	756	26
メルセデス、アウディなど輸入車も導入				
<b>アース・カー</b>	260	7,786	245	83
キャンピングカーやオープンカーなど幅広く用意				

※3月末時点。パーク24の保有台数、会員数、利用拠点数は2月末時点

が少ない車種で環境意識の高い層を取り込む。業界3位で「カレコ」を展開するカーシェアリング・ジャパン(東京・渋谷)もエコカー比率が全体の2割に達する。同社は昨年アウディやフォルクスワーゲンなど輸入車を導入した。一方、業界大手アース・カー(東京・千代田)はフランチャイズチェーン(FC)方式で事業を展開する。FC事業者は車や駐車場を用意してもらい、同社は予約や会員登録システムを提供する。オーナーは車種を自由に選べ、車種は業界で最多の83種。キャンピングカーやオープンカーなど幅広く用意

## 「ミラノデザインウィーク」「レクサス」を出版

トヨタ自動車は高級車ブランド「レクサス」で、世界最大のデザイン展「ミラノデザインウィーク」に出展した。車を前面に出さず、人々の心を動かすデザインを提案。アートやカルチャーに関心を持つ高層階層の人々に、レクサスのブランドイメージを植え付ける。「レクサス」が競合する

## 近鉄百、新社長に高松氏 「ハルカス軌道に」急務

近鉄百貨店は高松啓二(66)は取締役相談役に就く。高松氏は親会社の近畿日本鉄道で商業施設開発やホテル事業に携わった。あべのハルカス近

ことは喫緊の課題だ。昨年6月以降、段階的に売り場を開けた結果、工事で買物物にくいななどの理由で苦戦。2014年2月期の本店売上高は92.3億円と当初目標を11%下回った。3月7日の全面開業で10万平方メートルと国内最大級の売り場が完成。今後は同じ説明は

5割増を維持する。ただ10〜20代女性を狙った専門店街「ソラハ」は「初期目標の6〜7割水準の店もある」(飯田社長)のが実情。高松氏

と強調。15年2月期に1450億円という目標達成に強い意欲を示した。本店以外では14年2月期は草津店(滋賀県草津市)を除く9店全てが前

対象になるのは子会社を通じて運営する「コメリカード」。カードで決済した場合や、現金払いで

度、重点地域と位置付け